

全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
第57回 全国研究協議会北海道大会

北海道特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
第45回 経営研究会函館大会

【大会中止と誌上発表のお知らせ】

◇大会主題

『共生社会の形成に向けて、一人一人の教育的ニーズに応え、
豊かに生きる力をはぐくむ特別支援教育の推進と充実』

【ご挨拶】

北海道は8年に一度、全国大会の開催地として全国の校長をお迎えし、その度に大変有意義な情報交流をさせていただいてきました。前々回は旭川市、前回は札幌市、そしていよいよ小学校に於いて新学習指導要領の全面実施が始まりました節目の年に、函館市で研究協議会を開催できますことを、大変光栄に思いながら準備して参りました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の全国的な広がりにより、全国の教育現場が、これまで経験したことのない困難に直面することとなり、北海道では感染症対策の陣頭指揮を執っておられた北海道教育長 佐藤嘉大氏が4月4日に急逝され、私たちも大きな衝撃を受けました。

新型コロナウイルス感染症による混乱に悩む今だからこそ、地域や校種を越えた視座を高くした情報交流、関係機関との連携が重要なのではないかと考えましたが、長期にわたる臨時休校と終息の見通しが立たない現状に、感染予防の観点から開催の中止という苦渋の選択をすることといたしました。

つきましては、誌上発表大会とさせていただき、大会要項を全国の特別支援学級・通級指導教室設置学校へ郵送する計画で進めております。限られた誌面とはなりますが、北海道の研究実践を全国の皆様とお分かちできることを心より願っております。

(全特協北海道理事 三戸 奉幸)

1 主 催

全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会
北海道特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会

2 後 援

文部科学省 全国連合小学校長会
全日本中学校長会 全国特別支援学校長会
全日本特別支援教育研究連盟
全国特別支援教育推進連盟
全日本手をつなぐ育成会連合会
北海道教育委員会 渡島管内教育委員会連合協議会
函館市
函館市教育委員会 北海道小学校長会
北海道中学校長会 北海道特別支援学校長会
函館市小学校長会 函館市中学校長会



3 趣 旨

障害等により教育上特別な支援を必要とする児童生徒が、そのニーズに応じた支援を受け、豊かに充実した生活を送るためには、学校をはじめ関係機関や社会全体の理解と連携が重要です。一校を預かる校長には、その児童生徒の教育支援をいかに進めていくかという重く大きな責任があります。

平成29年3月公示の学習指導要領では、総則に特別支援学級及び通級による指導を行う場合の教育課程の基本的な考えが示され、更に通常の学級においても各教科等で学習上の困難に応じた指導内容や指導方法の工夫が記述されるにいたりました。

しかし、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の活用、交流及び共同学習の在り方、支援体制の確立、教員の指導育成、専門性の向上、学校間・校種間・関係機関との連携等、特別支援教育の充実発展には、今なお多くの課題が山積しております。

私たち特別支援学級・通級指導教室設置学校の校長は、共生社会の形成を目指し、インクルーシブ教育システムの構築のために、全国各地の方々とともに研究協議を通して特別支援教育と学校経営に関わる校長のリーダーシップ・役割を明らかにするとともに、特別支援教育の充実発展に中心的な役割を担っていきたいと考えます。

4 提言発表担当（分科会テーマ）

第1分科会	「校内における特別支援教育推進体制の充実」	函 館 地区 南空知 地区
第2分科会	「特別支援教育に対する理解促進と教職員の資質向上」	旭 川 地区 後 志 地区
第3分科会	「関係機関との連携を推進する特別支援教育」	釧 路 地区 根 室 地区

5 その他の確認事項

- (1) 第57回全国研究協議会北海道大会は、函館市に参集せず、大会要項による誌上発表大会とする。
- (2) 大会参加費の徴収はしない。
- (3) 大会要項は、11月上旬の発送を目指して準備を進める。

6 問い合わせ先

北海道特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会事務局



札幌市立新陵小学校長 猪股 嘉洋
〒006-0806 札幌市手稲区新発寒六条六丁目3
☎ 011-682-8412